

僕がバレエ・ダンサーを夢見てはいけないの？



2000年カンヌ国際映画祭監督週間クロージング作品

リトル・ダンサー

ワーキング・タイトル・フィルムズ&BBCフィルムズ提供 ジェイ・アーツ・カウンシル・オヴ・イングランド共同提供 タイガー・アスペクト・ピクチャーズ製作 WT*共同製作 "BILLY ELLIOT" ジョリー・ウォルターズ ゲアリー・ルイス ジェイミー・ベル ジェイミー・ドラヴェン
 ライン・プロデューサー・リノ・ベリニ キヤスティング・ジーナ・ジェイ 作曲: スティーヴン・ウォーベック 美術: マリア・ジュルコヴィック 衣装デザイン: スチュワート・ミーチェム
 編集: ジョン・ウィルソン 撮影監督: プライアント・カーノ/BSC 製作: ビクター・ターニング エグゼクティブ・プロデューサー: タクシャ・ウォートン/タールズ・ブランド/ディヴィッド・M・トンプソン/テッサ・ロス
 脚本: リー・ホール プロデューサー: グレン・マク/ジャン・フィッ 監製: スティーヴン・ダルロー
 オリジナル・サウンドトラック: ユニバーサル・ミュージック 後援: カリッシュ・カウンシル 提供: アミューズメント・ピクチャーズ/テレビ東京/情報堂/日本ヘラルド映画 配給: 日本ヘラルド映画

© Tiger Aspect Pictures Limited 2000

www.herald.co.jp/movies/little-dancer



BILLY ELLIOT

イギリス映画史上空前の大ヒット、最高的一本!!

2000年9月29日。イギリス335館で公開され、週末2日間の成績が「フル・モンティ」について220万ドル突破!!



2000人のオーディションで選ばれた 世界のアイドル誕生!!

イギリス映画史上最大のヒットとなった「リトル・ダンサー」の主人公ビリー役には2000人を超えるオーディションから、13歳のジェイミー・ベルが選ばれた。ジェイミーは6歳の時からダンスを習い、本作では、パパにバレエを反対された怒りを踊りにぶつける素晴らしい演技を披露し、カンヌ映画祭監督週間クロージング上映されるや否や、“無名の少年が一夜にしてスターに!”と絶賛され、涙と笑いと感動で大きな拍手を受け、日本での公開が待たれていた作品だ。

“バレエをすると、鳥のように空を飛んで、 体中に電気が走るんだ!!”

男の子がバレエをするなんて、みっともないことだと炭坑のストライキで失業中のパパは猛反対した。パパは11歳のビリーにボクシングやフットボールで強い男になってほしかった。でも、ビリーが夢中になったのはクラシック・バレエ。バレエの先生だけが、ビリーのダンサーとしての才能を信じていた。女の子に交じってバレエの練習をするのは恥ずかしかったが、ビリーはお風呂に入っている時も、学校に通う時も、もっと上手に踊りたいと、練習を重ねていた。「リトル・ダンサー」は小さな体で大きな夢に向かって羽ばたくビリーの物語。ひたむきなビリーの姿はすべての人に夢ということを思い出させ、ビリーに反対するパパが、やがて息子の夢を何とか叶えようと、亡くなった妻の遺品さえもお金に換えてビリーを応援する姿は、家族の温かさを私たちに教えてくれる。

最高のスタッフ・キャスト、そして、 世界のトップダンサー、 アダム・クーパーが特別出演しているのも 見逃せない!!

監督にあたるのはスティーヴン・ダルドリー。彼は“現代演劇界の顔”として既によく知られ、英国で最も成功している劇場であるロイヤル・コートの芸術監督を務めてきた。そして、最も重要であるビリー役には、演技も踊りも出て、北東部出身の誇りがある、11歳前後の少年でなければならない。その2000人のオーディションから、ジェイミー・ベルが選ばれた。ナショナル・シアターの舞台も数多く手がけている振付担当のピーター・ダーリングは、ジェイミーの動きや、子供のダンス・ドキュメントフィルムを研究し、ビリーの気持ちを表現する激しい振付を創作した。撮影監督は「トレインズ・ポッティング」、「シャロウ・グレイブ」といった先駆的作品で撮影監督を務めてきたブライアントウファーン。メイクアップは「エリザベス」等の一流の映画で輝かしいキャリアを築いているイヴァナ・プリモラック。衣裳デザインは「シューティング・フィッシュ」を担当したステュアート・ミーチェム。

バレエの先生、ウィルキンソン夫人役のジュリー・ウォルターズは舞台でも活躍し、大英帝国四等勲章を授与されている名女優だ。兄のトニー役には「エブリバディ・ラブズ・サンシャイン」で映画デビューしたジェイミー・ドラヴェン。ビリーのパパにはケン・ローチ監督の「マイ・ネーム・イズ・ジョー」のシャンクス役で国際的に知られるようになり、舞台でも活躍目覚ましいゲアリー・ルイス。親友のマイケルは本作が映画デビューとなるステュアート・ウェルズ。特別出演のアダム・クーパーはビリーと同じくロイヤル・バレエ学校に入学し、同バレエ団のプリンシパルとなった世界的トップ・ダンサーの一人である。彼は99年トニー賞ミュージカル部門最優秀男優賞にノミネートされた、代表作ともいえるAMPの「白鳥の湖」を本作で披露し、感動を与えた。「リトル・ダンサー」はジェイミー・ベルという素晴らしいスターをキャリアのあるスタッフ・キャスト、そして炭坑のストライキのシーンでのエキストラを演じた地元の人々の手で誕生させた輝かしい傑作である。



リトル・ダンサー



■2000年カンヌ国際映画祭監督週間クロージング作品 ■第13回東京国際映画祭特別招待公式参加作品

2000年/イギリス映画/カラー/ヴィスタ/1時間51分/ドルビーSRD/6巻/日本語字幕:戸田奈津子
オリジナル・サウンドトラック:ユニバーサル・ミュージック/後援:ブリティッシュ・カウンスル

提供:アミューズピクチャーズ、テレビ東京、博報堂、日本ヘラルド映画/配給:日本ヘラルド映画 <http://www.herald.co.jp/movies/little-dancer>

大ヒット!絶賛上映中

銀座4丁目交差点和光ウチ通り

シネスイッチ銀座

03
(3561)
0707

連日 10:10 (初回のみ本編スタート) 12:10 2:30 4:50 7:30